

富士フィルム生活協同組合 第59回 通常総代会報告

2018年6月13日(水)に富士フィルム生協コープ会館2階会議室にて第59回通常総代会が行われました。

250名の総代定数のうち247名(本人出席23名、委任状による出席1名、書面議決223名)の総代に出席いただき、以下第1号議案から第6号議案まで満場一致で承認されました。

- <第1号議案> 2017年度事業報告 決算関係書類等承認の件
- <第2号議案> 2018年度事業計画及び予算承認の件
- <第3号議案> 定款一部変更の件
- <第4号議案> 役員選任承認の件
- <第5号議案> 役員報酬承認の件
- <第6号議案> 退任役員への退任慰労金等支給の件



2017年度事業の報告

総供給高 : 年度計画 5,296,700千円 実績 : 5,248,409千円 計画比 99.1%

経常剰余高 : 年度計画 38,000千円 実績 : 43,061千円 計画比113.3%

1) 職域店舗事業

- ①5店舗でプチ改装を実施し、売りたい物が分かりやすい売場づくりを行いました。
- ②月間セールを記載したカレンダーを店内に掲示し、利用しやすい店舗づくりに取り組みました。

2) ヘルスケア事業

- ①月1回の注文締め切りを週単位に変更し購入機会を増やし、商品お届け日数の短縮を図りました。
- ②事業所内店舗、旅行店において、キャンペーン価格の適用や旧商品の販売を進め、よりご利用いただきやすく改善しました。

3) 食堂事業

- ①衛生事故・労災事故ゼロを図り、安全・安心な食事提供を進めました。
- ②各食堂の特徴を活かして、健康支援メニュー(主菜・副菜)を提供しました。

4) 防災用品事業

- ①母体からの要請に対してより費用対効果の高い備蓄品を提案し、従業員様用備蓄の追加納品につなげました。

5) 宅配事業

- ①外部委託による加入促進活動では277人獲得し、全体では1,873人の利用者拡大となりました。
- ②一品でも多くご利用頂くためにオリジナル企画を年8企画実施しました。

6) 福祉介護事業

- ①年度当初の獲得数が計画より進んだ影響もあり、年間のレンタル供給高計画を達成しました。
- ②障害福祉サービスを10月より開始し、利用者の獲得を進めた事で訪問介護事業供給高計画を達成しました。

7) 旅行事業

- ①様々な特典を付けたキャンペーンを実施し、新たなお客様の獲得を狙いました。
- ②9月よりFF・関連会社で開始した「ワークフローシステム」に対応するとともに、各関連会社にも利用説明を実施して利用を促進しました。

8) 通販事業

- ①らくだ便はマンネリ解消の為にコープ商品以外に新規取扱商品を増やし、人気のレシピ掲載を継続しましたが、利用人数は大幅に計画未達となり供給計画を達成できませんでした。

9) その他

- ①2019年度当生協創立60周年記念事業の準備を行います。

2018年度事業計画

1. 基本方針

1. 組合員のくらしの利便性向上、安全安心な商品・サービスの向上を目指した施策を展開します。
2. 富士フィルムグループ企業との共存共栄の体制を強化します。
3. 地域組合員の多様なニーズにも応えられるよう、地域でのネットワークを広げていきます。
4. 経営数値目標に基づく経営管理の定着化を推進し、全事業黒字化を目指します。
5. 過去の習慣や考えにとらわれず、生き生きと仕事ができ、成長感・公平感を共有出来る風土構築を推進します。
6. 規程や法令に即した運用を徹底し、経営の健全化を推進します。

2. 2018年度予算と各事業の重点課題

総供給高：年度計画 5,373,400千円 前年比 102.4%

経常剰余高：年度計画 20,230千円 前年比 47.0%

1) 職域店舗事業

- ①店舗業務と人員配置を根本的に見直し、店舗の収支改善を進めます。
- ②新規取引先拡大により、地場の人気商品や地方の名産品・産品の販売を強化し、新たな客層の獲得を目指します。

2) ヘルスケア事業

- ①富士フィルムヘルスケアラボラトリーとの協業により、販促活動を充実させ、取扱高を確実に増やします。

3) 食堂事業

- ①原価率の見直しにより収支改善をはかるとともに、安全・安心な食事提供を継続していきます。

4) 防災用品事業

- ①初回斡旋から5年が経過する年となるため、初回購入者への買い替え備蓄と備蓄の重要性をDMで案内します。

5) 宅配事業

- ①訪問活動やイベントへの出展を通じ、利用組合員を増やし、宅配事業・共済事業を拡大します。
- ②組合員活動を活性化し、富士フィルム生協ファンを増やす活動を実施します。

6) 福祉介護事業

- ①秦野・伊勢原エリアにて富士フィルム生協の認知度を上げ、秦野営業所の出店を成功させます。

7) 旅行事業

- ①新たにご利用いただくお客様を増やし、プライベート旅行の取扱いを増やします。
- ②出張チケット手配は、利便性の向上・コストダウンの提案を母体企業に継続します。

8) 通販事業

- ①チラシ斡旋は新たな商品・企画を積極的に実施し、ヒット商品を生み出します。

9) その他

- ①「働き方改革」を推進し、長時間労働の改善、職場風土の改善、全ての役職員が気持ちよく仕事ができるようにサポートします。

3. 2018年度 理事25名（敬称略）

代表理事	鈴木 秀之	専務理事	金子 茂	FF神奈川	杉本 公雄	FF神奈川	井上 邦武	FF神奈川	古田 潤
FF神奈川	山田 一平	FF富士宮 (兼) 吉田南	土屋 恵三	FF開成	岩田 克己	FF東京	上繁 昌俊	FF大宮	立松 光夫
FF岩倉組合	古怒田 和史	FX竹松	石河 勇	FX海老名	濱田 芳行	FXYMM	岡村 長武	FFTP	谷口 義法
地域	御守 智子	地域	二宮 律子	地域	渡邊 みどり	地域	山本 憲子	地域	小林 真理子
地域	渡邊 由美	地域	関野 朋美	地域	山口 のぞみ	地域	中西 和美	OB	小西 到

2018年度 監事3名（敬称略）

全体区分	宮本 達也	全体区分	井上 真一	全体区分	安藤 義隆
------	-------	------	-------	------	-------